

# JPIC NEWSLETTER

通巻 251 号

2024 年 1 月 12 日

## 理事長 年頭所感

新年明けましておめでとうございます。

本年が皆さまにとりまして、充実した一年になりますように心より祈念いたします。

昨年は皆さまのご協力をいただき、2年目となった「BOOK MEETS NEXT2023」は大きな広がりを見せることができました。

特に、書店を盛り上げるために今年も開設したランディングページではさまざまな企画との連携により、参加書店3,724店のイベントを8,788企画も掲載し、書店へ誘導することができました。

もちろん、JPICの柱である読書推進事業も年間を通しておこない、30期を迎えるJPIC読書アドバイザー養成講座を始め、JPIC読みきかせサポーター講習会、上野の森 親子ブックフェスタ、JPIC ONLINE、はたちの20冊、季刊誌『この本読んで！』の発行、翻訳出版事業などの多くの事業を展開しました。さらに、2021年より主催事業として始めたマンガ感想文コンクールも新たな基幹事業として育ってきました。

また、今年度より版權説明会もJPIC主催となり、日本の出版社のコンテンツを海外に発信するサポートも始めました。

このように私たちJPICは、業界課題を解決する事業を進めながらも、地道に読者を育てる読書推進事業も継続・拡大し、さらに海外に向けた発信力も強化して、今後も出版業界の未来のために活動してまいります。

つきましては、これまで以上にJPICへのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

一般財団法人 出版文化産業振興財団  
近藤 敏貴

## JPIC ONLINE

### リアルとオンラインを併用して開催

11月25日、12月2日（土）は「子どもに本を手わたす きほんの“き”」と題して連続講座を開催しました。講師の児玉ひろ美さん（JPIC読書アドバイザー・公立図書館司書）が、読みきかせやブックトークでの選書のポイントや、おはなし会を開くにあたり留意すべき著作権について解説。参加者からは「独学でおこなっていた読みきかせについて学べ

て良かった」「著作権への理解が深まった」などの感想が寄せられました。

11月28日、12月5日、19日（火）は、昨年5月に刊行された『言語の本質』（中央公論新社）の発売を記念した連続講座「言語の本質を問い、ヒト特有の学ぶ力を知る」を開催。著者の今井むつみさん（認知科学者・慶應義塾大学教授）、秋田喜美さん（言語学者・名古屋大学准教授）はそれぞれ「オノマトペは何か」「子どもの言語習得におけるオノマトペの役割」「人間の学習の本質」をテーマに講義し、言語の誕生と進化、人間の学習の本質について語りました。

ChatGPTをはじめとする対話型AIの進化に伴い、言葉への関心が高まっている中で発売された本書は刊行直後から話題となったこともあり、本講座への申し込みは300件を超え、平日夜の配信にもかかわらずリアルタイムでの視聴は100名にものびりました。

12月21日（木）はブックハウスカフェ（東京都千代田区）を会場に「藤田浩子さんとおはなしで遊ぼう」を開催。おはなしおばさんとして全国で活動する藤田浩子さんが、素話はもちろんのこと、手遊び・工作・わらべうたなど、子どもと一緒に楽しめる遊びを披露しました。3年ぶりのリアル開催ということもありチケットは完売。満員の会場には藤田さんと参加者の笑顔があふれました。「語りや手遊びを実際に見られて良かった」「講師と直接交流できるリアルの講座と、どこからでも参加できるオンライン講座、どちらも継続してほしい」など、参加者からはJPIC ONLINEへの期待の声も寄せられました。当日の様子を収録し、編集したものを1月と2月に配信します。

JPIC ONLINEは今年も質の高い学びの場を提供し、読書を通じた生涯学習の推進に取り組めます。賛助会員の皆さまにおかれましてはオンライン講座を無料で視聴いただけます。また、読書イベントのご相談・ご提案も随時承っております。詳細はJPIC ONLINE係（online@jpic.or.jp）までお問い合わせください。

NEWSについてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。  
JPIC HPアドレス：<https://www.jpic.or.jp>  
賛助会員様のイベント情報を発信します！